

HQCアドバイザー実践養成講座の開催

HQCアドバイザー実践養成講座は、一人ひとりの未病の状態をデータサイエンステックに数値で読み取り、傾聴・共感そして提案できることを学びます。各人の生活習慣に必要な栄養・運動・癒しについて、行動変容を実践していただく為に、わかりやすく一人ひとりにデザインし、付加価値の高いサービスを提供できることが本講座の目的であり、特徴としています。そして各人が既に取得している専門知識を融合させ、常に最新の「健康づくり」の情報を提供する先駆者として、社会に貢献していただく人材を育成しています。

「HQCアドバイザー」実践養成講座カリキュラム

研修内容	
(基本編)	オリエンテーション ①「HQCアドバイザー」の必要性と意義 ②未病とは ③これからの「健康づくり」のための基本概念 ④「HQCチェック」の概要 ・構築上の前提理論 ・分析論理回路 ・基本ロジック ・個別臨床実証検証 ・各分析結果の説明 ⑤体内酵素とビタミン・ミネラル、アミノ酸の重要性 ⑥HQCアドバイザーシステムの操作方法 ⑦ナラティブシートの作成要領
(実践編)	⑧ナラティブシート20の提出（データを科学する） ⑨ナラティブシートを基本にしたアドバイスの実践 ⑩認定試験（筆記試験・ナラティブシート作成） ⑪認定後のHQCアドバイザーとしての活動